

地域の子育てを支援あう

大阪市ファミリー・サポート・センター事業とは？

育児を手伝ってほしい方と育児を手伝いたい方をペアリングするシステムです。育児を手伝ってほしい方を依頼会員、育児を手伝いたい方を提供会員と言います。依頼会員は、保育所・幼稚園・習い事の送迎や保護者の急用や体調不良の際に利用できるほか、美容院やショッピングなど自身の時間を持つためにも利用できます。

提供会員は、育児をサポートすることで生活に広がり生まれ、より充実した日々を送ることができます。このシステムを利用されている2組のペアを取材してきました。

●依頼会員

玉城さん

上の子の一時保育の送迎をお願いしたくて会員になりました。子ども2人を保育所に連れて行くのは大変なので、提供



右から 大藪さん親子、玉城さん親子

会員の大藪さんに手伝っていたが、とても助かっています。もともと人見知りだったので、必要に迫られ、預けてみたら意外と早く慣れてくれました。今では行ってきますと言わんばかりに出かけてくれます。わがままなところも受け止めて、しっかりと見守ってもらっています。大藪さんとふれあうことで子どももずいぶん成長させてもらったことを実感しています。

●提供会員

大藪さん

もともと依頼会員でしたが、友だちから子育てに関する研修

を受けられることを聞いたことがきっかけとなり、提供会員として活動しています。

今は、末っ子を幼稚園に送る途中、玉城さんのお子さんを保育所にお送りしています。

自分は親に協力してもらいながら子育てしたけれど、子どもが小さいときの大変さが分かるので、小さな力かもしれないけれど、お役に立てればと思っています。

幼稚園に通っている末っ子にとっても、年下の子とふれあう良い機会となっています。

●依頼会員

長野さん

フルタイムで働いています。仕事と子育てに毎日大忙し。土日を家族と過ごしたいので、平日に息子がスイミングクラブに通っているのを、提供会員の岡野さんに手伝ってもらっています。スイミングからの帰りに、「今日何が楽しかった?」と聞くと、「岡野さんとお話したのが楽しかった」と話してくれます。

●提供会員

岡野さん

私は千葉で初めて出産をしま

した。夜泣きがひどかったけれど、近くに親族や頼る人がいなくて、大変な思いをしました。そのときのことを思い、また親のリフレッシュにも利用できるというファミリー・サポート・センター事業のうたい文句に魅かれ、14年前に提供会員になりました。

我が家は男の子2人なので、女の子がいてくれることで楽しくなります。今では我が家で、女の子を預かることは普通の

こと。一緒に遊び、夕飯を食べ、お風呂に入り、家で寝てしまったお子さんもいました。私の子ども達にとっても、いい経験になっています。夫も仕事をリタイアしたら、提供会員になろうかなとつぶやいています。



右から 岡野さん、長野さん親子

会員になってみませんか？

この事業の利用にあたっては、はじめに顔合わせをし、お互いが預けてもよい、預かってもよいと確認できてからの開始となります。



！会員の条件

▼依頼会員：市内在住で、おおむね生後3か月から10歳未満の子どもがいる方。

▼提供会員：市内在住で、自宅で子どもを預かることのできる方。提供会員として活動する為には、6日間24時間の子育てに関する所定の講座の受講が必要です。

※依頼会員と提供会員の両方に登録することができます。

※報酬(利用料金)

▼依頼会員は
1時間800円～900円の
利用料の他に、交通費・食事代
(ミルク・おやつ)等の実費負担
が有ります。

詳しくは



ファミリー・サポート・センター
住大江

区子ども子育てプラザ内

電話 066745415

時間 9時～17時30分

休業日 月曜日・祝日(月曜が
祝日の場合はその翌
日も休業)・年末年始

詳しくは

ファミリー・サポート・センター

住大江

区子ども子育てプラザ内

電話 066745415

時間 9時～17時30分

休業日 月曜日・祝日(月曜が
祝日の場合はその翌
日も休業)・年末年始